

# 春告草

第116号 平成30年9月5日 進路指導部発行

## 行事を楽しみ、受験のエネルギーを蓄える

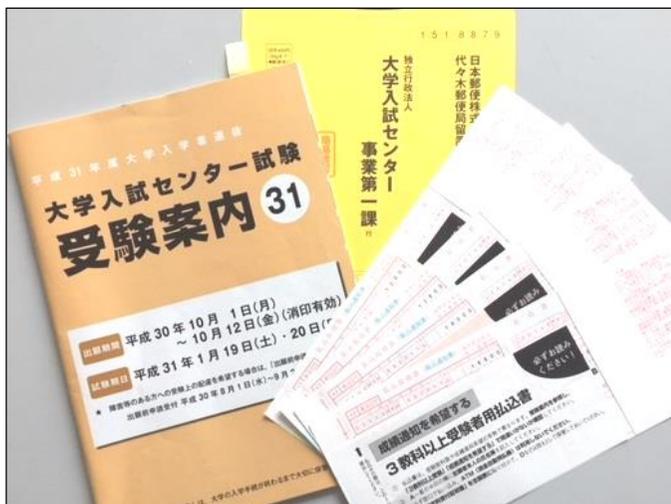
手元にセンター試験の受験案内が届いた。来年受験する6年生には、今日の5限、6限目の時間を使って、これを配付して志願票の書き方や今後の受験手続等について説明することになる。大学受験生ともなれば、中学受験時のようにすべて親任せにするわけにもいかないから、願書の記入は勿論のこと、受験料等の振り込みも受験生本人がすることが多くなるだろう。受験勉強だけではなく、願書提出などについても計画的に手続きを進めていかなければいけない。Web出願など新しい入試の手続きも対応していかなければいけない。先の話になるが、合格発表後の入学手続きに関しても手続き期限を良く確認して、くれぐれも粗相のないようにしてもらいたい。合格したけれども締切日を間違えて、浪人する羽目になっては、泣くに泣けないだろう。

さて、「鷹校祭」が来週末行われる。夏休み中から、校内や予備校・塾の講習の合間を縫って準備を進めてきたことと思う。そんな中で、あなたはクラスの一員として協力してきただろうか。受験を口実に、友達任せにしてしまったことはなかっただろうか。受験で大変なのは皆同じだ。在卒態でも卒業生は「行事にはしっかり取り組んでください」と後輩の皆さんに声をかけていた。「浪人時代は勉強しかないので息が詰まる。合唱祭や鷹校祭の行事が、受験勉強を進めていく際、良い意味での気分転換になり、勉強にも集中して取り組むことができた。」と言っていたのは、1年間浪人して国立大に進学した一期生のFさん。長く辛い受験勉強を最後まで乗り切るためには、気持ちのリフレッシュも必要だ。6年生にとっては本校最後の行事となる鷹校祭まで、あと10日。そして、2週間後の体育祭で、三鷹中等6年間の行事がすべて終わってしまう。受験で大変な時期だからこそ、思いっきりこの行事を楽しんでみよう。これから先、受験が近づくにつれ、これまでに味わったことがないような緊張やストレスを感じることもあるだろう。そんな時、行事をクラスのみんなでやり切ったことが受験へ向かうエネルギー、元気の素になっていくはずだ。受験は駅伝のように、ランナーが襷をつないでいくものではないが、目を閉じれば自分と一緒に「大学入学」というゴールへ向かって一緒に走っている仲間が見えてくるのではないだろうか。是非、そんな仲間たちと最後の行事を思いっきりやり切ってもらいたい。そして、その後は受験に全力を注いでいくのだ。

### 受験案内に同封されている書類一式

センター試験の出願方法や出願後の手続きなどを解説した「受験案内」冊子の他、出願票、検定料の振込伝票、出願手続きのポイントをまとめた印刷物などが同封されている。志願票送付用の封筒は既卒生が使う。現役生徒は出願手続きすべて在籍校を通して行うので使うことはない。

4年生は新テストになるが、手続き方法などに大きな変更はない。4、5年生で入手したい場合は最寄りの大学でもらうことができる。国公立大学はもちろん、センター試験利用入試を行っている私立大学の窓口でも入手可能だ。(一番近いのは杏林大井之頭キャンパス)



# センター試験の成績はどう利用される？

国公立大学入試では、一般的にセンター試験の成績と大学ごとに行われる個別試験の成績を総合して合否が決定される。4年生が受験する新テスト（大学入学共通テスト）の詳細は不明だが、入試での利用のされ方に大きな変更はないと思われる。（進路指針P.12～14、P.30～33にも解説してあるので併せて読んでおこう。）

総合点の計算方法（センター試験と個別試験の配点比）は大学毎に決められている。配点比により、**センター重視型、個別重視型、均等型の3パターンに分かれる**が、同じ大学でも学部・学科により配点比が異なる場合もある。募集時期（前期・後期）によっても配点比が異なるケースや年度によって変更される場合もある。

下表は平成31年度入試における「センター試験、個別試験の配点比率」である。紙面の都合上一部の大学・学部・学科に止めるが、配点比を知ることは受験計画を立てる際、必須の情報であることを意識しよう。

また、お茶の水女子大・理・物理・後期、横浜国立大・経営・経営・前期のように、センター試験（および調査書）のみで合否が決まる大学もある。自分の学力特性を見極めて志望先を検討することも大切だ。

## ■センター重視型（センター試験の配点比率が80%以上の国公立大学の例）

大学名	学部名	学科 [専攻・コース]	日程	比率
埼玉大	経済	経済／国際プログラム枠	前	80
	教育	学校教育教員養成 [中学校〈生活創造〉]／家庭科分野	前	82
	教養	教養	後	83
お茶の水女子大	文教育	人間社会科	後	82
	理	化	後	85
東京海洋大	海洋工	流通情報工	後	80
横浜国立大	経営	経営	前	89
山梨大	教育	学校教育[幼小発達教育、障害児教育、言語教育、生活社会教育、科学教育]	後	90
信州大	経法	全	前	82
	農		後	87

※比率欄の数値はセンター試験の配点比率（センター試験の配点）÷（その募集単位の満点）です

## ■個別試験重視型（個別学力検査の配点比率が60%以上の国公立大学の例）

大学名	学部名	学科 [専攻・コース]	日程	比率	段階
千葉大	法政経	法政経	前	64	○
	理	全	前	67	
	工	総合工	前	67	
	医	医	前・後	69	○
	看護	看護	前	67	
	園芸	全	前	67	
お茶の水女子大	理	数	前	69	○
		物	前	64	○
		数	後	75	○
東京大	文一、文二、文三		前	80	○
	理一、理二、理三		前	80	○
東京医科歯科大	医	医	前	67	○
	歯	歯	前	67	○
東京学芸大	教育	中学校教員養成 [音楽]	後	67	
東京工業大	全		前	100	○
一橋大	法	法律	前	73	○
	経済	経済	前	79	○
	経済	経済	後	80	○
	商		前	75	○
	社会	社会	前	82	○

※比率欄の数値は個別学力検査の配点比率（個別学力検査の配点）÷（その募集単位の満点）、段階○印は2段階選抜実施予定

## 女子高校生のための東京大学説明会

東京大学では女子高校生限定の説明会を右記の要領で実施する。先着順（800名限定）に受け付けるので、早めに申し込みを済ませよう。

日時 2018年9月23日(日)13時～16時  
 会場 駒場キャンパス講堂(900番教室)  
 ※プレイベント 説明会前に在学学生によるキャンパスツアーも先着順に受付しています。

2年続けて進学者が続いたこともあって、夏休みのある日、名古屋大学の先生の訪問を受けた。卒業生で、北海道大、東北大、大阪大、九州大などをはじめ、地方国立大に通っている人は多い。以下、名古屋大学の紹介を中心に、地方国立大の魅力なども含めて記事を書いてみたい。

**1 名古屋大学について** 説明するまでもないが、名古屋大学は旧7帝大の一つである。帝國大學は、明治から戦前にかけて設立された高等教育機関で、内地に7校、外地に2校設置された。現在の東京大学の前身である東京帝國大學の設立が最も早くて明治19年、名古屋帝國大學の設立は最も遅く昭和14年だった。ちなみに現在の校名で北から順に並べると、北海道大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学で、外地の2校は京城大学（1946年閉鎖、同年ソウル大学開学）、台湾大学である。

名古屋帝大の創基は医学校・病院で、帝大設立時の学部も医学部と理工学部の2学部体制だった。戦後、名古屋大学に名称が変更され、文系学部も設置されて総合大学へ変わったが、その後の学部改組を経た現在でも、募集人員計2,107人中、理系関連学部の募集人員が1,562人と、理系学部の定員が多く、設立時のカラーが色濃く残っている印象である。

**2 学部・学科・キャンパス** 学部は右表に示した9学部である。情報学部は平成29年の設置で、新しい学部だ。キャンパスは3か所あり、大学本部は東山キャンパスで、医学部以外の学部が集まっている。広大なキャンパスの中（下?）には地下鉄、バスが走っていて、最寄り駅は「名古屋大学」（前ではない）である。医学部付属病院があるのは鶴舞キャンパスで、医学科の学生が学ぶ。医学部保健学科は大幸キャンパスである。

**3 教育** 「基礎セミナー」は、初年次に他学部の学生と一緒に12名程度の少人数クラスで行う。共通の課題について調べ、議論する機会を通して、大学生に必要な「読み・書き・話す」能力の基礎トレーニングを行うゼミ形式の授業だ。他大学でも「基礎ゼミ」などと称して行われているが、学問探究への興味を喚起しながら、現代社会が直面している様々な課題や、解明されていないような問題について、積極果敢に挑戦していこうとする「勇氣ある知識人※」の基盤をこのセミナーで培おうというねらいがある。（※勇氣ある知識人は登録商標だと聞いた）

「世界に通じる学術英語（Academic English）教育」については、私大の学校案内でよく見かける「グローバル社会で活躍できるビジネス人材の育成」という言葉を一切用いず、「専門書を読む」「論文を書く」「学会で発表する」という、世界に通じる学術英語教育を行っている“、という説明に名古屋大学のプライドを感じた。独自に開発したeラーニング教材「eFACE」なども活用し、国際基準のAcademic English教育を行っている。

「指定国立大学」には、東北大、東京大、京都大、東京工業大の各大学とともに指定された。'世界最高水準の教育・研究を展開できる大学であることや、特に人材育成と研究力の強化、それを支えるガバナンス・財務基盤があることに加え、社会からの評価を得ていく好循環を生み出せる大学である'ことが高く評価されている。

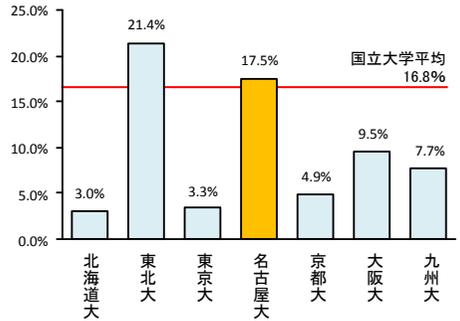
「ノーベル賞受賞の先生が多い大学」とも言われている。日本人受賞者14名中、6名が名古屋大に縁のある研究者であり、2014年、青色LEDでノーベル物理学賞を受賞した天野 浩氏は今でも、大学院工学研究科教授を勤めている。東山キャンパスの博物館にはノーベル賞関連の展示があり、ES総合館にもノーベル賞展示室がある。文系学部の学生も就活の時、訪問先の人事担当者から「ノーベル賞受賞の先生が多い…」と声をかけていただく機会が多いということだ。

平成31年度入試募集人員

学部・学科等	一般入試		推薦入試	合計	
	前期日程	後期日程			
文学部	110	—	15	125	
教育学部	55	—	10	65	
法学部	105	—	45	150	
経済学部	165	—	40	205	
情報学部	自然情報学科	30	—	8	38
	人間・社会情報学科	30	—	8	38
	コンピュータ科学科	53	—	6	59
理学部	220	—	50	270	
医学部	医学科	90	5	12	107
	保健学科	126	—	74	200
工学部	化学生命工学科	90	—	9	99
	物理工学科	75	—	8	83
	マテリアル工学科	99	—	11	110
	電気電子情報工学科	107	—	11	118
	機械・航空宇宙工学科	135	—	15	150
	エネルギー理工学科	36	—	4	40
農学部	環境土木・建築学科	72	—	8	80
	生物環境科学科	27	—	8	35
	資源生物科学科	43	—	12	55
	応用生命科学科	66	—	14	80
合計		1,734	5	368	2,107

**4 入試について** 後期試験は医学部医学科5名のみであるので、実質、前期試験と推薦試験の2方式で実施される。各募集人員は前出の表の通りであり、推薦入試の募集割合は17.5%と他の国立大学に比べて多い。国立大学の推薦・AO入試は国立大学協会が21年度までに定員の30%に拡大する目標を立てている。「確かな学力と多様な資質をもった入学者を受け入れる」（里見進・同協会前会長）のが狙いで、名古屋大では35%まで定員比率を引き上げる方針を打ち出している。各学部とも、志望理由書、推薦書で一次選考が行われるが、「しっかり選考する」としているため、大学で何をやりたいのかが明確で、これをきちんと説明できることが大切である。文学部を除く各学部の推薦入試はセンター試験を課すが、面接とセンター試験の成績が総合評価され、合否を決定している。

旧帝大「定員に対する推薦・AO入試の募集割合」  
(平成30年度入試)



一般入試において、学部毎のセンター試験と個別試験の配点比は右表の通りである。表の右3列は合格者についてセンター試験得点率別に「個別試験」の得点率と得点を掲載した。センター試験、個別試験の配点比で、多少事情は異なるが、センター試験で少しでも高得点をマークしておくことが、個別試験を楽に乗り切るための要素であることが分かるだろう。

**5 地方大の魅力** 名古屋大学を地方大の括りに入れてはいけない気もするが、親元を離れ、一人暮らしをする状況は同じである。名古屋大のある名古屋市・愛知県は中京工業地帯の中心地であり、製造品出荷額は約44.6兆円で40年連続全国1位を続けている。また愛知県全体の農業産出額は全国8位で、工業・農業とも盛んな地域である。この為、産学連携や学生のインターシップ活動の面で恵まれた環境下にある。

最近2～3年間における国立大の学部改組のキーワードの一つは「地域貢献」である。この為、「地域～」学部の名称が地方大では多い。こういった学部・大学では「地域が直面している課題解決」への貢献が求められている。急速に進む少子高齢化、自然環境の変化と自然災害の大規模化は地方にとどまらず日本全体で対策を立てなければいけない課題だ。また、地域経済の衰退とそれに伴うコミュニティ機能の低下は都市部の地域でも抱えている問題である。このような課題を解決するための実践力を身に付けることをポイントにしている大学は多い。地方都市において大学の果たす役割は大きい。また、地域によっては若者率が高いところもある。その地域に住んでいる人が、大学生に寄せる期待は大きいものがあるだろう。だから地域をあげて、「学生さん」と支援する温かい気持ちに触れることもあるという。それは、首都圏にある大学に通う学生には分からない特典なのかもしれない。

一般入試情報(平成30年度前期日程)

学部・学科等	センター試験	戸別試験	満点	合格最低点 (得点率)	合格者の「個別試験」得点率					
					セ70%	セ80%	セ90%			
文学部	900 (5.6-8)	1,200 (4教科)	2,100	1,398 (66.6%)	64.0% (768点)	56.5% (679点)	49.0% (588点)			
教育学部	900 (5.6-7.8)	1,800 (3教科)	2,700	1,623 (60.1%)	55.2% (993点)	50.2% (903点)	45.2% (813点)			
法学部	900 (5.6-8)	600 (3教科)	1,500	1,032 (68.8%)	67.0% (402点)	52.0% (312点)	37.0% (222点)			
経済学部	900 (5.6-8)	1,500 (3教科)	2,400	1,547 (64.5%)	61.1% (917点)	55.1% (827点)	49.1% (737点)			
情報学部	900 (5-7)	自然情報学科	1,100 (3-3)	2,000	1,317 (65.9%)	62.5% (687点)	54.3% (597点)	46.1% (507点)		
		人間・社会情報学科	1,100 (2-2)	2,000	1,382 (69.1%)	68.4% (752点)	60.2% (662点)	52.0% (572点)		
		コンピュータ科学科	1,300 (3-4)	2,200	1,451 (66.0%)	63.2% (821点)	56.2% (731点)	49.3% (641点)		
理学部	900 (5-7)	1,450 (4教科)	2,350	1,467 (62.4%)	57.7% (837点)	51.5% (747点)	45.3% (657点)			
医学部	900 (5-7)	医学科	1,650 (4-5)	2,550	1,967 (77.1%)	75.6% (1,247点)	70.1% (1,157点)			
		保健学科	看護学専攻		2,400	1,302 (54.3%)	44.8% (672点)	38.8% (582点)		
			放射線技術科学専攻		2,400	1,347 (56.1%)	47.8% (717点)	41.8% (627点)		
			検査技術科学専攻	900 (5-7)	1,500 (3-4)	2,400	1,386 (57.8%)	50.4% (756点)	44.4% (666点)	
			理学療法専攻		2,400	1,340 (55.8%)	47.3% (710点)	41.3% (620点)		
			作業療法専攻		2,400	1,290 (53.8%)	44.0% (660点)	38.0% (570点)		
工学部	600 (5-7)	化学生命工学科		1,900	1,174 (61.8%)	58.0% (754点)	53.4% (694点)	48.8% (634点)		
		物理工学科		1,900	1,206 (63.5%)	60.5% (786点)	55.8% (726点)	51.2% (666点)		
		材料工学科		1,900	1,157 (60.9%)	56.7% (737点)	52.1% (677点)	47.5% (617点)		
		電気電子情報工学科		1,900	1,247 (65.6%)	63.6% (827点)	59.0% (767点)	54.4% (707点)		
		機械・航空宇宙工学科		1,900	1,269 (66.8%)	65.3% (849点)	60.7% (789点)	56.1% (729点)		
		エネルギー理工学科		1,900	1,212 (63.8%)	60.9% (792点)	56.3% (732点)	51.7% (672点)		
		環境土木・建築学科		1,900	1,178 (62.0%)	58.3% (758点)	53.7% (698点)	49.1% (638点)		
農学部	900 (5-7)	生物環境科学科		2,300	1,430 (62.2%)	57.1% (800点)	50.7% (710点)	44.3% (620点)		
		資源生物科学科		2,300	1,444 (62.8%)	58.1% (814点)	51.7% (724点)	45.3% (634点)		
		応用生命科学科		2,300	1,477 (64.2%)	60.5% (847点)	54.1% (757点)	47.6% (667点)		